

セット内容

- 専用ハーネス(HS-S54)x1個 ●PG-110(3Pカプラー付き)x1個
- マグネット(1.5mm厚)&ドーナツ型ガイドテープx各3枚 ●チェック用LEDx1個
- PG-110用アルミステー(PGST-16)x1個 ●エレクトロタップ(赤)x1個
- タイラップ:S(142mm)x5本
- 車種専用キットにはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。
別売りのシフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)
が必要です。

注意事項

- 本説明書は '90 RGV250ガンマ に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①左右バックミラー、フロントの左右ウインカーの順に外して、
アッパーカウルを外します。

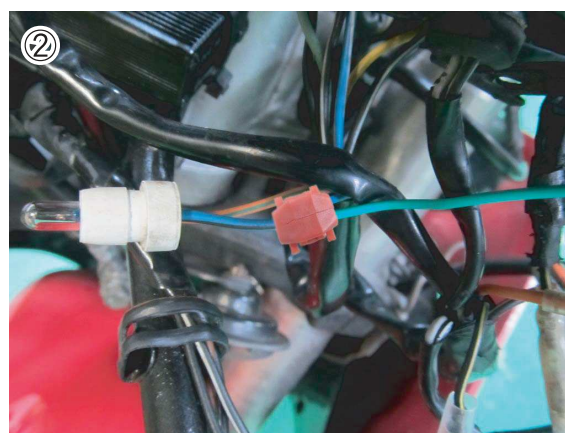
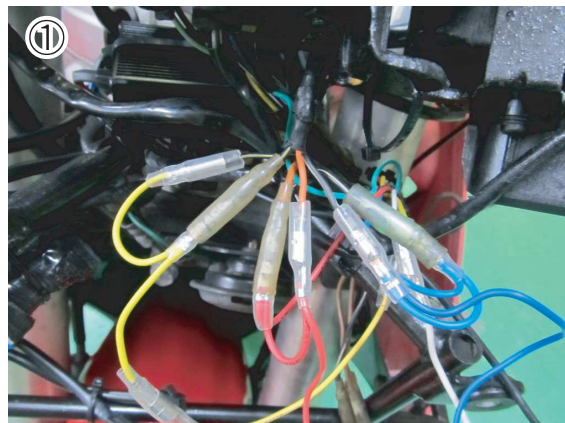


車両側ハーネスと製品側専用ハーネスの接続相互表

	車体側	SPI側
電源(+)	橙 (タコメーター)	赤
アース(-)	黒／白 (タコメーター)	青
ニュートラル	青／黒 (インジケータ)	緑
エンジン回転	黒／黄 (タコメーター)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスの赤、青、黄の各コードをタコメーターと
車両ハーネスの間に割り込ませる形で接続します。
※取説左下の相互表を参考にしてください。
- ②専用ハーネスの緑線はニュートラルランプソケットハーネスの
青／黒線にエレクトロタップ(赤)で接続します。



【シフトポジションインジケータ本体の取り付け】

※ ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの
設定をした後に以下の作業を行います。

- ①下の画像を参考にトップブリッジやメーター周りの見やすい
場所にシフトポジションインジケータ本体を両面テープを
使って貼り付けます。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

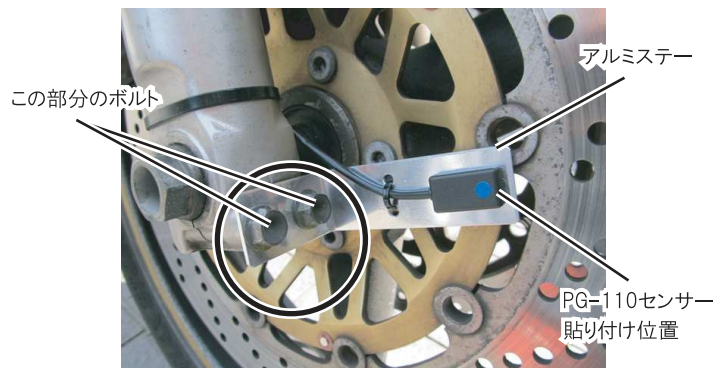


- ②SPI本体のコードを専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

シフトポジション 及び シフトアップインジケータの設定方法や、
各エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の
取扱説明書をご覧ください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

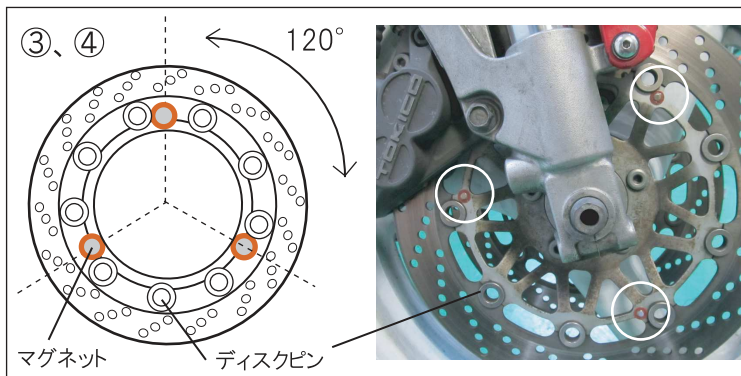
- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを下の画像の丸で示したフロントフォーク右側の下にある2本のボルトと共締めします。



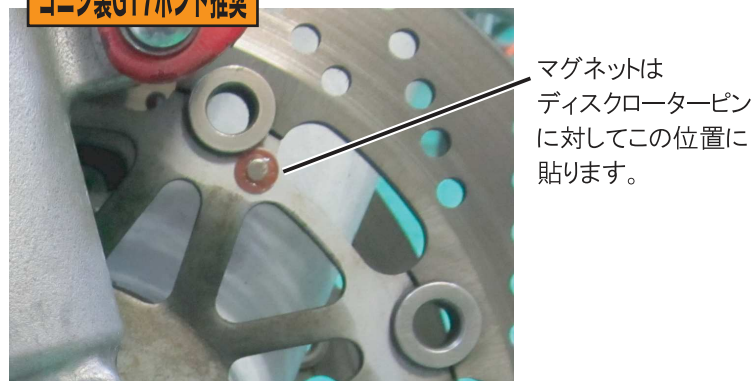
下の枠内の注意点を参考に右側フロントディスクローターにマグネットを **3箇所** 貼付けます。PG-110センサーとマグネットとの隙間は10mm以内になる範囲で調整します。



- ③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に等間隔に3箇所貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンドを使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
9つあるフローティングディスクピンを目安にしてください。



コニシ製G17ボンド推奨



- ⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。

※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

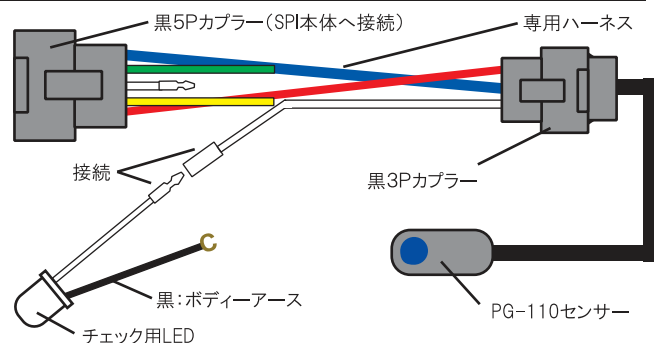
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

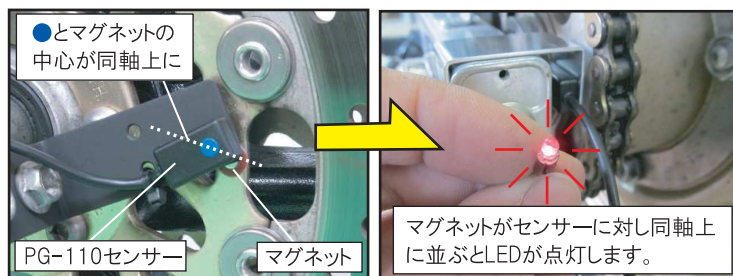
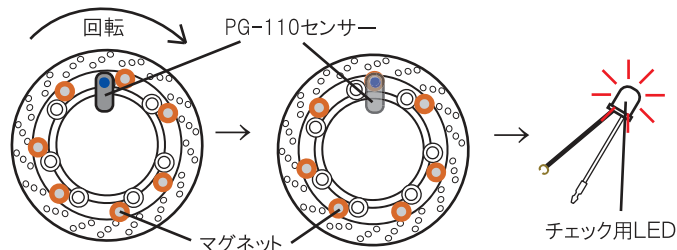
- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を分割し、チェック用LEDの白線を専用ハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDの黒線をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■アッパーカウル、ウインカー、バックミラーを戻して完了です。

シフトポジション 及び シフトアップインジケータの設定方法や、各エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社 プロテック

〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16

TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010

<http://www.protec-products.co.jp/>

SPI-S54 / HS-S54 RGV250 γ ('90~'95) 取扱説明書